

迎春

みずほ

2022

1

No.572



もくじ

- P2~3 新年のごあいさつ
- P4~5 寅年生まれの今年の抱負
- P6~7 令和3年産黒部米の生育を振り返って
- P8~10 MONTHLY TOPICS
~「瑞彩マルシェ」出荷者組合研修会~
~第4回JAくろべ女性大学~
- P12 農業塾
~【表紙】(農)飯沢営農組合~
- P15 年始特別企画 (まちがいさがし)
- 裏表紙 各種お問い合わせ先

謹賀新年

幸多き春を迎えられたことと

お慶び申し上げます

平素のご厚情に感謝し皆様の

ご健康をお祈り申し上げます

本年もよろしくご指導のほど

お願い申し上げます

令和四年 元旦

黒部市農業協同組合



代表理事組合長

平野 正義

組合員との関係深化と 地域活性化への貢献

新年明けましておめでとうございます。ご家族お揃いで新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、平素から農協事業の各般にわたりご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、前年から引き続き新型コロナウイルスの感染拡大により、緊急事態宣言が発令されるなど収束が見えない状況下で、東京2020オリンピック・パラリンピックは1年の延期を経て無観客での開催となり、国内経済が大きな打撃を受けたことは残念でなりません。しかしながら、日本選手団にあつては過去にないほど多くのメダル獲得となり、実に誇らしく、これからの希望と勇気をいただきました。

コロナ禍による影響が長期化しているなか、国内農業においては外食などの需要減少に伴い深刻な米の在庫過剰に直面し、過去に類を見ない規模の転作拡大に取り組みむこととなっております。今後も需給見通しを注視するところであり、生産者が安心して米生産に取り組み、農業所得の向上が図られるよう水田フル活用のさらなる推進および米需要拡大に向けた取り組み強化などを進めるところであります。

農協を取り巻く環境としましては、この現況に伴う影響もあり各事業にあつても厳しい環境が続いています。が、農協の自己改革を踏まえ店舗機能の再編、農業倉庫の集約、農業所得の増大に向け、組合員皆様へ事業を通じて寄り添い、さらなる関係深化と各事業における環境変化の対応に努めてまいります。

本年4月には、道の駅「KOKOKUろべ」が開業となりますが、地域の魅力や観光スポットとして情報発信の拠点となるよう運営を行ってまいります。また、新たな農林水産物直売所「みずほ瑞彩マルシェ」では、生産者と消費者の交流の場として、利用者サービスの向上と効率的な運営に努めながら地域活性化へ貢献してまいります。組合員をはじめ皆様方へは、今後とも園芸作物の振興にご協力賜りますようお願い申し上げます。

現在も、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で厳しい状況が続いております。今後の先行きについても依然として不透明な状況ではありますが、新しい生活様式のもと本年が組合員皆様にとつて素晴らしい一年となりますようご祈念申し上げますとともに、重ねて皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。





JAくろべ青壮年部
部長 村井 斉昭

新年明けましておめでとうございませう。組合員の皆様方には健やかな年の幕明けをお迎えのことと存じます。また、日頃よりJAくろべ青壮年部の活動に温かいご支援とご理解を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年より青壮年部長に就任いたしました。振り返ると新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言発令など、農業・経済が大きな影響を受けた年となりました。人や物の流れが滞り、経済活動はもとより農業への打撃が続きました。11月頃にはワクチン接種の広がりで感染が落ち着き、経済活動も動き始めたものの、農業への影響は大きく、米価・野菜価格の下落は生産者にとつて大きな負担となりました。その影響は現在もおおついでいます。

このような農業情勢のなか、青壮年部では春にJA若手職員を対象とした「田植え体験交流会」を初めて企画しました。農業に親しみをもち、農作業を通じて農業や青壮年部活動について知ってもらおうと、職員にはICT田植機による田植え作業を体験していただきました。秋の稲刈り作業は感染症対策のため叶いませんでしたが、今後とも継続していきたいと考えています。

また、市内の小中学生を対象とした田植えや稲刈りの体験学習田活動も行いました。食育活動の一環として毎年継続的に取り組んでいます。昨年は体験学習田を4校、バケツ稲の栽培を3校で実施しました。近年は農地の集

約化により田んぼを預ける地権者も多く、子どもたちが田んぼに関わる機会も減っているなかで、この活動には大きな意味があると考えています。ほかにも保育所の園児を対象に、さつまいもの定植・収穫体験「アグリスクール」を実施しました。子どもたちが農業にふれる一つの機会として、このような場を増やしていけたらと考えています。

新たな取り組みとして8月下旬に予定していた「KUROBEアクアフェアリーズ」との農業交流はコロナ禍で中止となったものの、Vリーグ黒部ホームゲームではVOM（個人賞）の方に「黒部米」をプレゼントさせていただきました。今年も農業交流を考えているので、バレーボールとともに農業を盛り上げていきたいと思っております。

青壮年部では今後も活動を広げ、組織をさらに活性化させたいと思っております。特に、子どもたちの農業体験は将来の担い手を確保する一つの方法だと考えています。農業は後継者不足と言われますが、きっかけづくりや発掘する努力もせずに後継者が増えるはずがありません。実際の体験が将来の農業を考え、志すきっかけになると思うので、農業にふれる機会を増やし、黒部の農業が持続的に発展していけるよう部員一同協力して活動を行ってまいります。

本年も皆様にとつて良き年になりますようご祈念申し上げますとともに、一層のご協力とご鞭撻をお願いし、新年の挨拶といたします。



JAくろべ女性部
部長 高本 一恵

教育なくして、未来はない。

新年明けましておめでとうございませう。昨年は、新型コロナウイルスによりりどなた様にとつても大変な年となりました。息をひそめるように仕事や日常生活を送り、経済活動においても大きな打撃を受けました。

女性部では、活動が制限されるなかでSDGsの研修会を2度行いました。が、掲げられた17の目標に向けた活動を今後も行いたいと考えております。世界は広くて大きい。人間ひとりの努力だけで環境などは大きく変化しないけれども、意識の輪を広げ、私たちは何をすべきなのかを考えなくてはなりません。

まず、「第一に農業です。私は「毎日の生活が政治である」と教えられました。「食」は生命であり、農業の仕事から全てが生まれるのだと思っております。日本の茶道や華道をとりにしても、茶や花の生産があつてこそ守られてきた文化です。今や日本観光の目玉となつている和食などの料理も、農業なくして作ることはできないのです。

しかし、なぜ昔から農業が軽んじられるのでしょうか。私は「農業団体よりも商工会が上である」と言われたことがありますが、各所で催される会などで農業団体の長による挨拶の機会が少ないことには疑問を持っております。農家は黙々と農業にまい進してききましたが、これからは黙して働くだけではなく積極的姿勢をめざしたいもの

です。「食」をつくる農業者の素晴らしさを誇りとし、私たちは未来の農業を担う人々を応援しなければなりません。そして、第二に子どもたちへの教育です。かつて日本を動かした西郷隆盛などの偉人たちも、その多くが村塾で教養を学んでいたのです。生まれ育つた郷土を大事にする志を持つて生きることを、そして食を支える農業のありがたさを、今の子どもたちにも教えないければならないと思っております。

私は以前、黒部市の姉妹都市・メーコン市（アメリカ）を訪れた際、カーター元大統領の母校を訪ねました。当時の校内には元大統領を含めて5人の写真が飾られ、彼らはいずれも同校が全米に輩出した偉人だったので、なぜ人口700人ほどの小さな村から何人も偉人が出たのか、そこには1人の女性教諭ジュリア・コルマンによる熱意のこもつた教育がありました。「村を愛して努力しなさい。国語も算数も体育も音楽も芸術も頑張り、農業の手伝いもしなさい。必ず大統領にもなれるのです」と彼女は言い続け、生徒に夢と希望を与えたのです。

女性部では、今年も楽しく心躍る活動を計画し、組織強化と加入運動に取り組んでまいります。小豆を植える運動や、その小豆で作ったおはぎを子どもたちに振る舞う企画など、皆様とともに活動したいと思っております。どうか温かい応援をお願い申し上げます。新年の挨拶といたします。



2022



寅年生まれの方に今年の抱負を語ってもらいました!

人として成長する

昨年は社会人1年目ということもあり、自分にとって試練の年でした。今年は、支えてくれる周りの人を大切にしながら、より一層人として成長できるよう、何事にも全力で取り組んでいきたいと思えます。



やました
山下ほのかさん
(H10年生)
若 栗

充実した1年に

明けましておめでとうございます。おかげさまで7回目の年男を迎えることができました。40年以上も前から作っているドーナツを1日でも長く作れるように、健康第一を心掛けて楽しい日々を過ごしたいと思います。



みやじま ひでお
宮島 秀雄さん
(S13年生)
三日市

日々精進しながら

新年明けましておめでとうございます。今年の目標は仕事と私生活の充実です。コロナ禍による自粛生活が未だに続いているようですが、ここを乗り越えた先の幸福をめざし、日々精進してまいりたいと思えます。



みやくぼ たいが
宮窪 大雅さん
(H10年生)
生 地

愛に感謝 日々笑顔で

明けましておめでとうございます。皆様のおかげで2022年も笑顔で迎えることができ感謝します。これからも健康に留意し、趣味の花づくりや小旅行をしたいです。少々の進歩に年齢と仲良く1日1日を大切にしながら頑張りたいと思えます。



しろき せつこ
城 せつ子さん
(S13年生)
前 沢



双子座 5/21~6/21 2月の運勢

【全体運】ピン!とひらめきのある月です。企画力がありますから新しい提案を行って吉。古い物は大切に。リメイクを

【健康運】痛みが出やすいかも。膝、腰は集中的にケア

【幸運の食べ物】キンメダイ

公私ともに成果を収める

今年の干支は「壬寅」だそう
です。意味は厳しい冬を越え、芽吹き始め、新しい成長の礎となる年だそうです。干支にあやかり公私ともに成果を収め、私も周りの人も幸せになれるよう頑張っていきたいと思います。



かくい ひでゆき
角井 英之さん
(S37年生)
荻 生

感謝の気持ち

明けましておめでとうございます。昨年は私にとって命の大切さを教えてくれた年で、家族やたくさんの方々の支えを受けました。今年は感謝の気持ちを忘れず、有意義な生き方をしたいと思います。



ひらた
平田リリアンさん
(S49年生)
三日市

目標達成をめざす

新年明けましておめでとうございます。観光ガイドを始めて20年、昨年はコロナ禍でできませんでしたが、今年は案内数10万人の目標達成をめざして頑張ります。会員の皆様とともに元気に新しい出会いを楽しみ励んでまいります。



こめや きよみ
米屋 清美さん
(S25年生)
生 地

公私ともに全力で

明けましておめでとうございます。昨年はたくさんの縁があり、同時にたくさんの経験をさせていただいた1年でした。ありがとうございました。今年も健康第一で仕事も趣味も全力で楽しみたいと思います！



ひらた こうた
平田 孝太さん
(H10年生)
石 田

1日1日を大切に

明けましておめでとうございます。おかげさまで6回目の年男を迎えることができました。今年は家族との旅行や会食を楽しみたいです。これからは、1日1日を思い出づくりの大切な時間にしたいと思います。



ふくだ しげる
福田 繁さん
(S25年生)
浦 山

みんなと明るい年に

新年を迎え、今年も健康第一を心掛け感謝の心を忘れず過ごしたいと思います。コロナ禍で旅行や催し事が控えられ、不自由な思いをしていましたが、少しずつ行動に移して家族・友人・知人と協力しながら明るい年にしたいと思います。



やまもと こ
山本すみ子さん
(S25年生)
大布施





令和3年産 黒部米の生育を振り返って

令和3年度 生育概況

◎育苗期～田植え期

播種の盛期は4月19日頃で、前年より2日程度早まり、苗の生育はおおむね順調でした。一部では、搬出後の低温や無加温育苗での出芽不揃い、高温による軽度の葉焼けが見られましたが、病害などの発生は少なめでした。高温登熟回避による品質の向上・安定を図るために取り組んでいる5月10日以降の田植え実施率は81%となり、田植え時期の盛期は5月13日頃となりました。5月中旬以降の田植えでは、寡照や強風などの影響から、田植え後の活着や初期生育が停滞する圃場が見受けられました。

◎分けつ期～出穂期

6月の気温は平年よりやや高く、日照時間が多くなったことから茎数が増加し、幼穂形成期頃には近年並みの茎数となりました。また、中干しは、茎数確保

の遅れから実施時期は平年よりやや遅くなったもの、おおむね適期に実施され、土壌硬度が確保されました。幼穂形成期は、「てんたかく81」が6月27日頃と昨年より3日程度遅く、「コシヒカリ」が7月13日頃と平年より2日遅くなりました。

出穂期は、「てんたかく81」が7月17日頃、「コシヒカリ」は平年並みの8月3日頃になりました。

◎登熟期～収穫期

成熟期は、「てんたかく81」で8月22日頃となりました。また、「コシヒカリ」では9月12日頃となりました。出穂後のカドミウムの吸収抑制と稲体の活力維持などのために、20日間の湛水管理や適切な肥培管理などが徹底されました。

昨年に引き続き、カメムシ類の発生が多く防除が徹底されましたが、一部で部分着色粒により等級が下がりました。病害虫については、早生品種で紋枯病の発

生が散見されました。また、台風9号（8月9日）による強風の影響から、中生品種では褐変粉の発生が散見されました。

◎収量・品質

穂数は少ないものの、一穂粉数が多くなったことから1㎡当たりの粉数はやや過剰になるとともに、出穂期以降の日照不足から登熟歩合が低下となりやや少なくなりました。作況指数は、全国1001（515kg/10a）、北陸97（505kg/10a）、富山県99（515kg/10a）となり「平年並」となりました（12月8日公表）。

品質については、県内1等米比率はコシヒカリ94・3%、てんたかく93・7%、てんこもり95・8%、富富96・4%となりました（10月末）。JAくろへ管内の1等米比率は、コシヒカリ93・9%、てんたかく87・6%、てんこもり98・3%、富富95・0%となりました（12月1日）。

◎まとめ

田植え後の強風や低温寡照条件から初期生育が遅れ、その後の生育に合わせ中干しや水・肥培管理は徹底されましたが、穂数は平年より少なくなりました。また、登熟期間が低温寡照で推移するとともに、1㎡当たりの粉数がやや過剰となったことから、登熟歩合が低下し収量も少なくなりました。一方、出穂期以降の低温傾向から白未熟粒の発生は少なく、一部の圃場ではカメムシの被害による格下げもありましたが、全体的な品質は平年を上回りました。



令和4年度に向けた水稲技術対策

米政策の見直しやコロナ禍の影響などにより米の消費量が減少しており、ますます産地間競争が激しくなります。これからさらに「需要に応じた高品質で美味しい黒部米づくり」が重要になるため、事前計画を立て、基本技術の徹底により安定した収量・品質向上に努めましょう。

《高温に打ち勝つ黒部米づくり対策》

★主な重点対策

●土づくりの徹底

ケイ酸質資材の施用は、カドミウムの吸収抑制と稲体の活力維持、登熟向上、割籾防止などの効果があり、品質の向上につながるため継続的に実施しましょう。また作土層の確保、有機物の施用も積極的にいきましょう。

「カリ」や「鉄」などの土壌成分目標値を下回る圃場が多いので、しっかりと施用しましょう。

●コシヒカリ偏重の是正

高温登熟に強い「てんこもり」などの導入により、作期・危険分散を図りましょう。

労力・機械施設能力に応じた適期作業が可能な品種構成を検討し、収量・品質の向上へつなげましょう。

●5月15日を中心とした田植えの実施と田植えに合わせた育苗の徹底

出穂後の高温登熟を回避し、黒部米の品質向上のため

めに育苗と田植えは計画的に行いましょう。また老化苗は初期分けつが増えにくいため、計画的な健苗育成を図りましょう。適正な基肥量も重要！

《育苗計画の目安》

浸種日	4月17日頃
播種日	4月26日頃
田植日	5月15日頃
出穂日	8月4日頃

育苗日数は19日間を目安に、ハウス内温度に十分気を付けましょう（搬出直後から換気を！）。

栽植密度と植付深度も初期生育などに影響があるため、適切な植付けを徹底しましょう。

●生育に応じた水管理や基本技術の徹底

《水管理》溝切り・中干しの徹底（田植え後4週間までに実施）および生育に応じた水管理にて収量・品質の向上を図りましょう。出

穂後20日間の湛水管理を今年度も徹底してください。

《穗肥・病害虫防除》

生育状況を確認し、穗肥を実施しましょう。また基肥一発肥料を使用している場合でも必要であれば追加穂肥を出穂3日前までに実施し、品質の向上を図りましょう。

苗箱施薬など予防剤の適切な施用による病害虫防除と、生育に応じた適期防除の徹底で収量・品質を高めましょう。

●適切な管理の徹底

《圃場》雑草の放置は減収の原因となるため、適期の除草剤散布と水管理、防除を徹底しましょう。また圃場内に漏生苗などによる異品種、異茎が発生していれば必ず抜き取りましょう。

《畦畔・雑草他など》斑点米カメムシ類の発生・増殖しにくい環境づくりのため、春先からの除草対策を行いましょう（下図）。

《機械》複数の品種を作付けされる場合は、コンバインや乾燥機など機械の清掃をその都度徹底しましょう。

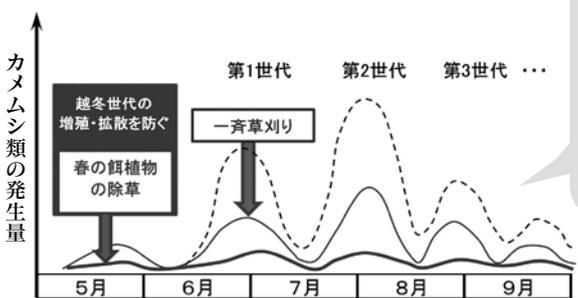
●「安全・安心」な米づくり

GAPや生産履歴記載をしっかりと行い、生産から出荷までの作業工程を管理点検し、農産物の安全性や品質を確保しましょう。また、環境保全や労働安全性についても点検しましょう。農薬の使用量の低減や化学肥料の使用量適正化に取り組みしましょう。

各技術対策の詳細は「農作業特報」や「営農指導員の巡回指導」などにて行います。

春先からの除草対策により、初期のカメムシ発生量を小さくすることで、以後も発生量を抑えられる！

図 カメムシ類の発生活長



出荷・販売をスマートに

出荷者組合 POSレジシステム研修会

道の駅「KOKOくろべ」農林水産物直売所「^{みずほ}瑞彩マルシェ」の出荷者組合は12月15日、POSレジシステム研修会を黒部市民会館で行い、出荷予定者や関係者など71人が参加しました。

研修会では、出荷者組合の活動経過や年間出荷計画、今後のイベント予定などを確認し、直売所に導入されるPOSレジシステムの概要についてメーカー担当者から説明がありました。同システムでは一般的なレジ機能のほか、出荷にかかる価格ラベルや精算書の発行、出荷者へ向けた販売実績のメール配信などが可能で、参加者は基本的な機能について確認しました。

JAくろべでは、「瑞彩マルシェ」のオープンに向けて出荷者を募集しています。出荷者登録については施設企画課（☎52-5615）までお問い合わせください。



多くの出荷予定者が参加



地域農業の生産性向上を図る

農事組合法人風野ファーム設立総会



農事組合法人風野ファームの関係者

農事組合法人^{かごの}風野ファームの設立総会が12月19日、愛本新中区公民館で開かれました。

農事組合法人風野ファームは、愛本新2区集落の農家を中心に組織されていた営農組合を法人化することで、生産性向上と共同利益の増進を図るとともに、地域農業の持続性を確保することを目的に設立されました。農業の経営をはじめ、農畜産物の加工・販売、地域農家を対象とした農作業の受託などの事業を計画しています。現在は加入戸数26戸、作付面積29haで、今後も面積増加が見込まれています。

総会では、来賓の大野久芳黒部市長からお祝いの言葉が贈られ、最後には代表理事に選任された中山助憲さん（愛本）が挨拶を述べられました。

生産者が受賞を報告

富山県畜産共進会 表彰式

豚肉の品質を競う令和3年度富山県畜産共進会豚の部の表彰式が12月17日、富山県農協会館で開かれました。

同会は、県内生産者の飼養技術向上と肉豚の品質改善などを目的にJA全農とやまが毎年開いているもので、枝肉の重量や品質を厳正に審査します。出品および審査は9月10日に行われましたが、感染症予防対策により表彰式は延期となっていました。

12月22日には、優等賞1席に選ばれた有限会社木島農場の木島敏昭さんが当JA本店を訪問されました。木島さんは平野正義組合長に受賞の喜びを報告され、平野組合長から畜産業振興への貢献に対する謝辞とお祝いの言葉が贈られました。



左から木島敏昭さん、平野正義組合長

📷 広報誌みずほの写真はホームページでも見ることができます！



天秤座 9/23～10/23 2月の運勢

【全体運】何かと頼られることが多く大変ですが発展的です。できないことはあなたからもお願いを。ギフト&テイクで大成功

【健康運】無理をしなくて。食事は消化の良い物を

【幸運の食べ物】野沢菜

暮らしに学びと癒しを

第2回くろべ営農生活講座

暮らし



苔玉の作り方を教わる参加者

第2回くろべ営農生活講座が12月6日、黒部市国際文化センターコラーレで開かれ、地域住民やJAくろべ女性部員など24人が参加しました。

今回の講座は2部制で行われ、前半は富山県新川農林振興センターの職員による「土づくりと春野菜の栽培管理について」と題した講義があり、春野菜の栽培に向けた作業のポイントなどを学びました。

後半に行われた実習「苔玉作り～癒しとインテリアに～」では、用意された観葉植物から好きなものを選んで苔玉を制作しました。参加者は、講師からアドバイスを受けながら土の形を整えて苔を貼り付け、オリジナルの苔玉を完成させました。

オリジナルのお正月リース

村椿支部

女性部



それぞれ個性のあるリースが完成

村椿支部では12月17日、しめ縄を使ったリース作りを行い、27人が参加しました。

今回は「お正月に飾れるリース」をテーマに、わらで編んだしめ縄をリース状に組み、華やかな和風小物などを使って自由に飾り付けました。

参加者は、「可愛いリースに仕上がった。正月飾りは市販も多いが、手作りのものを飾れるのは嬉しい」と作品を飾るのを楽しみにしていました。

ヘルシーなおせちに挑戦

第4回JAくろベクッキング教室

女性部

第4回JAくろベクッキング教室が12月13日から17日にかけて、生地・前沢・村椿・大布施・宇奈月・東布施・若栗の7地区で行われ、66人が参加しました。

今回は「塩分・甘さ控えめ今どきおせち」をテーマに取り組み、「豚肉梅昆布巻き」や「りんごとレモンのきんとん」など4品のおせち料理を作りました。

試食を終えた参加者は、「ヘルシーでありながら風味豊かな仕上がりになった。調理も簡単なので家のおせちに加えたい」と話していました。



協力して調理に取り組みました

黒部の味をプレゼント

JAくろべ青壮年部 賞品贈呈

JAくろべ青壮年部は12月4日・5日、黒部市総合体育センターで行われた「V1リーグ女子 黒部大会(バレーボール)」において、賞品として黒部産の米と野菜を提供しました。

今回は県内外から4チームが参加し、地元チーム「KUROBEアクアフェアリーズ」が今季初勝利を飾るなど大いに盛り上がりました。結果発表時には、勝利に貢献した選手に贈られる個人賞(VOM)の賞品として「黒部米コシヒカリ」と「黒部米富富富」、黒部産の人参が各選手へ手渡されました。



黒部産の人参を手渡す青壮年部員



冬らしい食材・料理が集まる

瑞彩マルシェ 歳末感謝祭

黒部市農業再生協議会は12月25日、農林水産物直売所「瑞彩マルシェ」のイベント「歳末感謝祭」を当JAアグリプラザ東で行いました。

会場では、今年4月オープン予定の「瑞彩マルシェ」の出荷予定者による農産物や加工品の直売が行われました。管内で収穫された丸いもやイチゴなど旬の食材が販売されたほか、飲食ブースには海鮮鍋やおでんなど温かい料理が並び、多くの来場者が地場産の味を楽しみました。



温かい料理を買い求める来場者

新年を明るく迎えよう

第4回JAくろべ女性大学

女性部

第4回JAくろべ女性大学では12月24日、フラワーアレンジメント教室を行い、22人が参加しました。

教室では、有限会社沢井生花店（魚津市）のスタッフを講師に招き、「お正月のフラワーアレンジメント」を制作しました。全体の形や色合いを工夫しながら、葉ボタンや松、梅などお正月らしい8種類の花材をバランス良く飾り付けました。

参加した学級生は、「お正月らしく上品でカラフルな作品になったので、部屋がとても華やかになりそう」と話していました。



仕上がりイメージしながら飾り付け

新年に向けてミニ門松作り

女性部

前沢支部



一生懸命に作る参加者

前沢支部では12月21日、ミニ門松作りを前沢公民館で行い、12人が参加しました。

当日は、講師からアドバイスを受けながら竹に若松や蠟梅、南天の実などを思い思いに飾り付け、小ぶりのオリジナル門松を完成させました。

作業を終えた参加者は、「大きすぎず見た目も可愛い。自宅の玄関などに飾って晴れやかに新年を迎えたい」と話していました。

互いの意識を高め合う

JAくろべ青壮年部 JA役員との意見交換会



積極的に意見を交わす参加者

JAくろべ青壮年部は12月20日、JA役員との意見交換会を当JA本店で行い、同部の村井齊昭部長をはじめ当JA平野正義組合長など関係者12人が参加しました。

この意見交換会は、11月に同部が当JAへ提出した意見書により、今回初めて実施されました。挨拶に立った村井部長は「この機会を有意義なものとし、双方がより良い方向へ向かっていけるよう期待しています」と述べ、参加者は同部とJA職員の交流強化や、JA運営における青壮年部の役割、販売力の強化、農業者所得の増大などについて積極的に意見交換を行いました。



射手座 11/23～12/21 2月の運勢

【全体運】 良好です。食事や趣味を楽しむ時間が増え交友関係も発展的。おしゃべりの時間を大切に。旅行の計画が吉

【健康運】 腹八分目を心掛け医者いらずで過ごして

【幸運の食べ物】 ゴボウ

ちいきの

暮らしいきいき

ネットワーク

肉に

お鍋でできる ローストビーフ



🕒 調理時間 1 時間 (漬け時間含まず) (2~3 人分)



材料

- 牛もも肉があまり 300g
- エーコープ塩こうじパウダー 小袋 1 袋
- ほんはくスライス 1 片分
- オリーブ油 大マじ 1

※ 保存用のチャック付ポリ袋があると便利です。

- 保存用袋に牛肉、塩こうじパウダー、ほんはく、オリーブ油を入れて冷蔵庫で一晩漬けます。
- 冷蔵庫から肉を取り出し、1 時間ほどかけて室温に戻したあと、肉を袋から取り出し、フライパンで表面に焼き色を付けます。
- 小鍋に湯 (1 L ほど) を沸かして火を止め、保存用袋に入れた②の肉を鍋に入れて、15 分放置したあと取り出し、自然に冷まします。
- 薄く切ってお召し上がりください。

※ タレを作る場合は、肉汁は醤油大マじ 2・みりん大マじ 2・料理酒大マじ 2 を加えて煮立たせます。

エーコープ
塩こうじパウダー(だし入り)
12g × 6 袋



◇ 行事予定 ◇

1 月下旬 ~ 2 月中旬

1 月

22 (土)	27 (木) 定例理事会
23 (日)	28 (金)
24 (月)	29 (土)
25 (火)	30 (日)
26 (水)	31 (月)

2 月

1 (火)	12 (土)
2 (水)	13 (日)
3 (木)	14 (月)
4 (金) 税務・法律相談日 (午後 2 時 ~ / 本店)	15 (火) ファミリー活動 (~ 22 日)
5 (土)	16 (水)
6 (日)	17 (木)
7 (月)	18 (金)
8 (火)	19 (土)
9 (水)	20 (日)
10 (木)	21 (月)
11 (金) 建国記念の日	22 (火)

『家の光』『ちゃぐりん』 2 月号の読みどころ

● お申し込み・問い合わせ ●
お近くの営農支援センターまで



『家の光』

〈特集〉

- ・おうちで作る
絶品から揚げ
- ・至福のフォンダン
とろけるスイーツ

2 月号 定価 629 円 (税込)



『ちゃぐりん』

- ・ラクチン! みそづくり
- ・キラキラかがやく
雪の結晶

2 月号 定価 492 円 (税込)



直売所への出荷について生産者の方に聞きました！

生産者紹介



島 是仁さん
(村椿地区)

Q.「瑞彩マルシェ」への出荷にあたって、意気込みや今後やってみたいこと、心掛けなどについて教えてください。

→直売所での農産物販売はもちろんですが、イベントなどへの出店にも積極的に取り組む予定です。また、そういったイベントを通して、今後は加工品の生産・販売なども手掛けていきたいと考えています。

Q.道の駅「KOKOくろべ」・「瑞彩マルシェ」に期待することは？

→道の駅「KOKOくろべ」が黒部市の新スポットとして親しまれ、たくさんの方々で賑わうことを期待しています。「瑞彩マルシェ」についても、市内の方だけでなく、県内外からも足を運んでいただけるような魅力的な直売所になってほしいと思います。



〈出荷予定のもの〉

*スイートコーン *ヤングコーン *白ねぎ *銀杏 など

出荷者登録募集中！

皆様の育てたご自慢の野菜や果物、加工品などを「瑞彩マルシェ」で販売しませんか？出荷者として登録いただいた皆様には、これからの品目選びや栽培管理に役立つ「栽培マニュアル」の配布を行っております。是非ともこの機会に出荷者登録をお願いします。



〈出荷者登録・お問い合わせ〉施設企画課（営農センター内）☎52-5615 FAX：52-5710

農業塾

当JAでは、連続職場離脱対象の職員が生産者のもとで農業について学んでいます。



今回の農業塾 講師
農事組合法人 飯沢営農組合
組合長 能島 与市さん

皆さんにはキャベツの収穫作業をしてもらいました。キャベツの収穫は手作業で行うため、かなりの重労働となります。人手があると助かるので、今回は協力いただけてとても助かりました。次回も是非来ていただきたいです。

収穫したキャベツを台車を使って運搬したり、コンテナに収めたりしました。キャベツの重ね方や向きについて丁寧に教えていただき、楽しく作業することができました。寒い中での作業で大変でしたが、少しでもお力になれて良かったです。

今月の表紙

北部営農支援センター
石川 喜和



農機課
宮ヶ丁 将志

共済課
杉田 祐樹



今回のテーマ
高齢者の財産管理
(任意後見制度)

Q. 私は高齢で一人暮らしをしています。今はまだ自分で預貯金の管理などを問題なくできていますが、いずれ認知症などの症状が出てきたとき、信頼できる人に私の考えた内容で財産を管理してほしいと思っています。将来に備え、どのような方法をとればよいでしょうか？

A. ご相談者のような場合、「任意後見制度」の利用を検討されてはいかがでしょうか。法定後見制度では、被後見人（本人）の援助や財産管理について、法律や家庭裁判所の判断にしたがって客観的に判断されるため、必ずしもご本人の意思が反映されるとは限りません。

これに対し、任意後見制度を利用すると、判断能力に問題がない段階での自分自身の意思を、将来判断能力が不十分となったときの財産管理などに反映させることができます。

任意後見制度を利用したい場合、本人の判断能力に問題がない段階で、本人と任意後見受任者として「任意後見契約」を締結します。任意後見受任者を誰にするかも、本人の意思が尊重されます。弁護士・司法書士等の専門職の人でも、親族・友人などでも構いません。

任意後見契約を締結する際には、将来任意後見人に任せたい事務の内容や範囲などについて、自分で決めることができます。ただし、公証役場において、公証人立ち会いのもと、公正証書により契約を締結する必要があります。

そして、本人の判断能力が実際に不十分となったとき、家庭裁判所に「任意後見監督人（※1）」の選任を申し立て、選任されると任意後見受任者が任意後見人となり、契約で定めた法律行為を本人に代わって行うことができるようになります。

このように、任意後見制度の利用により信頼できる人に任意後見人となってもらうことで、将来自身の判断能力が不十分となった場合の不安を払拭することができます。さらに、将来の自分の生活を自分で決めるという意味で、自己決定権も尊重されることになります。

なお、具体的に任意後見契約を締結する場合には、自分の意思を反映させるために、どのような内容とすることが適切かなど、専門家に相談されることをお勧めします。



※1……任意後見監督人は、任意後見人の権限濫用を防止し、本人の権利を保護するという役割をもつため、任意後見人の配偶者や兄弟姉妹は、任意後見監督人になることはできません。一般的には、第三者である専門家が選任される傾向にあります。

黒部名水糀みそ注文受付中！

JAくろべ大布施味噌加工場では、黒部の名水と黒部米コシヒカリ、地場産大豆を使い、化学調味料や合成保存料など一切使用しない風味豊かな「黒部名水糀みそ」の委託加工を受け付けています。

〈製品価格〉※塩分17%

★10kg…3,770円（税込）

★15kg…5,500円（税込）

〆切：2月末日



☆受注生産のため、減塩（塩分13%）・糀多め（塩分15%）も選択できます。

☆原料持ち込みの場合は値引きになりますのでお気軽にご相談ください。

※加工は(有)グリーンパワーくろべが行っております。初めて当JAの口座より代金の引き落しを希望される方は口座振替依頼書の提出をお願いします。

JAくろべ大布施味噌加工場 TEL・FAX 54-2995（1月～2月のみ）

JAくろべ管農センター TEL 52-5615 / FAX 52-5710

来月号の掲載予定

🍀今月の黒部っ子「田家保育所」

🍀わが家のアイドル「下立・浦山地区」

🍀農業図鑑「お休み」

🍀チャイルドギャラリー「石田小学校」

🍀青春・キッズ・げんき印「村椿地区」

※変更になる場合があります





手軽に健康 手指体操

健康生活研究所所長 ● 堤 喜久雄

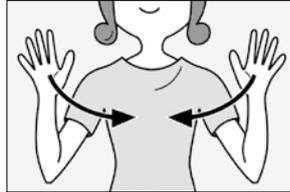
指の間の刺激で巡りアップ

寒さもピークのこの時期、手指や足先は末端の巡りが滞りがち。気付くと冷たくなっていますか。今回は、指先や手の冷えに効くつぼを生かした体操をご紹介します。

つぼの名前は八邪（はちじゃ）。手足の指の付け根に合計八つずつあることから名付けられました。東洋医学では八邪に刺激を与えることで、代謝や血の流れ、気の巡りが良くなるといわれています。一つずつ押すのは大変なので、たたいたり握ったり、こすったりして刺激を与えますが、今回は握る体操を行います。

左右の動きを交互に変えることで脳の運動も同時に行います。いつでもどこでも手軽にできるので、朝晩の歯磨きタイムなど鏡の前で姿勢を確認しながら行くと、さらに効果的でしょう。

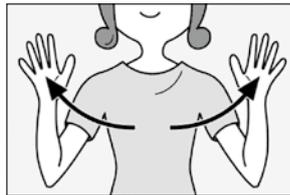
手を握ってつぼと脳を刺激



(1) 両肩の位置で両手の指先を伸ばします。



(2) 左手の親指が手前に来るように左右から両手を握ります。



(3) 指先を伸ばして元の両肩の位置に戻します。



(4) 右手の親指が手前に来るように両手を握ります。以上の動作を繰り返します。

ポイント

正しい姿勢で行うとさらに効果もアップ。両手を広げる際は、肩甲骨を意識してみましょう。

ペット葬儀受付サービス開始のお知らせ

(JAくろべ・北陸ペット葬儀社)

このたび、JAくろべは北陸ペット葬儀社様と業務提携し、組合員様向けのペット葬儀受付サービスを開始することとなりました。最愛なるペットとのお別れを、JAくろべが心を込めてサポートいたします。

※ペット葬儀は北陸ペット葬儀社が行います。

JAくろべ
利用特典

葬儀代金 **10%引き**



南部営農支援センター ☎54-5450
北部営農支援センター ☎54-0040
東部営農支援センター ☎65-7220

資材課 ☎54-0445
(24時間受付ダイヤル) ☎54-0314
JAくろべ興産(株) ☎57-0205

北陸ペット葬儀社 ☎0120-83-9900

※12月24日開催の定例理事会は2月号の理事会だよりで報告します。

依願退職 12月31日付

営農販売部 販売施設課 課長 田中 真樹
東部支店 中西 宏之

お世話になりました。

みずほ文芸

短歌

上田洋一選

眞子さま結婚のご出発の日の朝に
愛し娘の発車の窓辺に身をかがめ

眼差しやさしく見送る父若

雄雄しさが神神しさに立山は

今朝清らかな初冠雪積む

孫の手に直に渡せぬお年玉

喜ぶ顔はオンラインなり

鈴鳴らしウエストコートの犬に逢う

振り向く我に二足立ちせり

巻髭に糸瓜ぶらりと数多なり

暮れのほどこし束子たわしを作る

古くなり一度止まった腕時計

五分遅れでまた時を刻む

ひ孫いて孫いて子がいて四世代

つつがなき日を先祖に感謝す

鷺羽岳一滴の水集めをり

大河となりて紺碧深し

俳句

石田阿畏子選

「南座」にまねき上がりし年の暮
狗犬の阿咩の呼吸初詣

あらたまの高き鳥居をくぐり行く

年の瀬やつねと変らじ家事雑事

白寿なる母に白玉だんご雑煮かな

誰かれの顔うかびくる除夜の鐘

ゆづられぬ恋の札あり歌かるた

選者詠

石田阿畏子

角井 孝通

岩井中好美

齊藤 和子

木野本靖子

丸田美恵子

浦田 生夫

寺島 禎一

松井ヨシエ

浦田 生夫

中村よし系

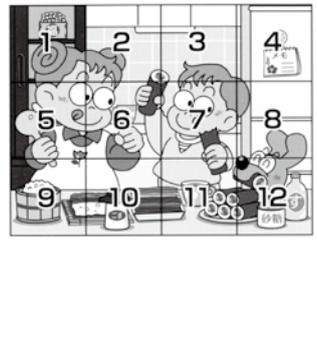
神子 久美

西島 敏子

松原 澄子

石浦 好代

まちがいさがし



※締切1月末日

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を右横の枠内の数字で探しましょう。

【前回のクロスワードの答え】
フクワライ

《年始特別企画》

正解者の中から抽選で3名の方に
「ドライフルーツ2種」を
プレゼントいたします！



JA全農
〈ニッポンエール〉
ドライフルーツ2種
(65g×1袋、20g×1袋)

☆「みずほ」2021年12月号での紹介商品です

①住所②氏名③答え④本誌に関するご意見をお書きのうえ、ハガキ、FAX、支店窓口でご応募ください。

【あて先】〒938-0042 黒部市天神新210-1
JAくろべ総務課行 FAX 54-4334

当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。本年もJAくろべと広報誌「みずほ」をよろしくお願ひいたします。これからさまざまな情報を発信し、皆様に楽しんでいただけるような広報誌をめざし精進します！お正月ムードが終わりもうすぐ2月です。2月4日は立春で、暦の上では春が始まりますが、まだまだ寒い日が続きますので体調管理には気を付けてお過ごしください。皆様にとって素敵な1年となりますよう心からお祈り申し上げます。
(MIZU)

家の光

SDGs

Health

Money

Handmade

Vegetable garden

Cooking

家の光 YouTube

記事と関連した動画を配信中。
最新の動画は誌面の2次元コードから!

“Ienohikari”
家の光

てイエナカ活動も
楽しく! 豊かに!!

定価(税込) ●普通月号 629円 ●付録月号(1・4・5・7・9月号) 922円 ●家計簿付き12月号 1,027円

お申し込みはお近くのJA本・支店(所)へ

JAグループ 家の光協会 〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11 TEL 03-3266-9039 <http://www.ienohikari.net>

各種お問い合わせ先

通帳・キャッシュカードを紛失したとき

平日営業時間中 口座開設店へお申し出ください。
夜間・休日受付 ☎0120-794-551 失くしたら ここへ番

事故が起きてしまったとき

平日営業時間中 ☎54-0523 (共済課)
24時間・年中無休 ☎0120-258-931 ジコは クミアイ
レッカーロードサービス ☎0120-063-931 レッカーロードサービス クミアイ

建物被害・入院など万が一のことがあったとき

平日営業時間中 JA共済加入契約店へ
お申し出ください。

LPガスのお問い合わせ

平日営業時間中 ☎54-0314 (資材課)
緊急時、土日祝日も対応します。

灯油などの配達のことなら

JAくろベサービス(株)「カーポート宇奈月」
☎65-1068

お車のことなら

JAくろベサービス(株)「カーピット」
平日営業時間中 ☎54-0444

葬祭・法事に関すること

カトレアホールやすらぎ
24時間・年中無休 ☎52-4900
☎0120-53-0983
JAくろべ興産(株) ☎57-0205

JAくろべ大布施味噌加工場

期間【1月～2月】 ☎54-2995
(有)グリーンパワーくろべ ☎52-5615

みずほ 1月号 No572

令和4年1月15日発行
発行部数 7,300部

発行 黒部市農業協同組合 〒938-0042 富山県黒部市天神新210-1
TEL 54-2050 FAX 54-4334 ☎soumuka@ja-kurobe.or.jp
ホームページをご覧ください JAくろべ

編集 みずほ編集委員会
印刷 株式会社すがの印刷
題字：福島孝前組合長 筆

検索